

「のぼる」プロジェクト コンセプトペーパー

日程:2023年12月1日(金)~12月15日(金)

会場:ONA Project Room, 〒131-0046 東京都墨田区京島3丁目13-7

企画:アリウエン、クロエ・パレ、平河伴菜

監修:鷺田めるろ(国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻准教授)

協力:ONA Project Room(会場の提供)、postbooks(参考図書のアドバイス)、The 5th Floorギャラリー(参考図書の貸出)、東京藝術大学アート・メディア・センター(AMC)(出版物のテスト印刷、製本に関するアドバイス)、東京藝術大学写真センター(写真印刷に関するアドバイス)

【概要】

「のぼる」プロジェクトは、こうしたソフトなケア、精神面のケアについて、3人の異なる境遇に置かれたアーティストのクロエ・パレとキュレーターのアリウエンと平河伴菜が一つのナラティブを構成する企画です。3人は、これまで生きてきた環境や経験、ジェンダー観などの多くの面で違いはありますが、そうした違いを超えて、「互いを支え合うとはどういうことなのか」、「ケアとは何か」について共に考え、試行錯誤してきました。こうした疑問は、生活のあらゆる面において日々互いをサポートしあう中から生まれた素朴な疑問です。他方で、多くの方々が家族や友人、会社や地域といった様々な人々や環境で支え合い、コミュニケーションを取り合うなかで一度は浮かんだことのある疑問なのではないでしょうか。本プロジェクトで展開されるナラティブは、登場人物各々の実体験に基づいていますが、そうした個人的な語り的一端から、他者との関わりから生まれるケアのあり方などについてぜひ思索していただきたいと考えます。本企画をご覧になった方々の頭に、身の回りの人とのケアの体験について思い浮かべていただければ幸いです。

本企画の「ナラティブ」は、2部構成になっています。まず写真やドローイング、テキストを交えたzineのかたちに収め、さらに体験型展示によって展開します。展示の部では、zineに収められる実際のドローイングや写真の大型版を展示します。展示空間の中央にフリー(読書)スペースを設け、参考図書や文献等を自由に閲覧できる場を創造します。同時に本スペースが「ケアとは何か」というテーマについて、多視点的に話し合える場となることを目指します。



「のぼる」zine(2023年出版予定)、pp.18-19